

## 武雄高校の特徴や誇れるもの

### ・めぐまれた学習環境

武雄高校は御船山の麓、武陵桃源と讃えられる自然に恵まれた高台に建っています。JR武雄温泉駅に近く、県内の広い範囲から生徒が通学しています。



### ・校是「質実剛健・報恩感謝」

「質実剛健にして、報恩感謝の誠を尽くす」精神のもと、「文武両道」を目指して切磋琢磨しています。

### ・スローガン「TAKE OFF ～TAKEO Future Frontier～」

幕末、佐賀鍋島藩第28代武雄領主の鍋島茂義公は世界を見つめる先見の明により佐賀藩の高度な工業力・技術力を牽引しました。武雄高校はそのDNAを受け継ぎ、「未来の開拓者(Future Frontier)」として「世界へ羽ばたく(TAKE OFF)」ことを目指しています。

## 武雄市長講演会「未来を拓く君たちへ」

武雄市の小松市長をお招きして、本校1年生を対象とした講演会がおこなわれました。現在、武雄市は何を課題とし、どのようなことに取り組んでいるのかなど、探究活動を進めるにあたっての大変貴重なお話となりました。今回の講演会で、武雄市のまちづくりについて興味を持った生徒は、武雄市役所が主催する「武雄市まちづくり参画事業」の活動に参加を強く希望していました。



## 武雄市出前講座

武雄市出前講座がおこなわれました。講座は「子ども」「観光」「多文化」「防災」「農業」の5つの分野で展開され、生徒は自身が興味のある内容を選択、受講しました。本校OBの方も講師として来てくださり、後輩のため興味深いお話をたくさんしてくださいました。この講座を出発点として、「総合的な探究の時間」で「これからのまちづくり(地域課題解決・活性化)」をテーマとして地域創生に向けての共同学習を行いました。



## 育ちあい講座

1年生全クラスで武雄市の「子育て総合支援センター」のコーディネートにより、武雄市内の園児を本校に招き、高校生と地域の幼児が遊びを通じたふれあい活動をしています。



学校所在地: 佐賀県武雄市武雄町大字武雄5540-2

連絡先: 0954-22-3103

生徒数: 700名

## 「武雄市高校生まちづくり参画事業」への参加

6月以降64名の生徒がグループに分かれて「まちづくり参画事業」に取り組んできました。地域の子供から大人までいっしょに楽しめるイベントを企画、運営したり、郷土料理の普及に取り組んだり、夏休みから2学期の前半にかけて武雄市内でさまざまな場面で活躍しました。



10月にはこれまでの活動の成果を、武雄市役所にて報告しました。生徒自らが司会進行役を担い、さらに会場の装飾も自分たちで考えて行いました。発表を終えた生徒は、「大勢の前で発表するのは緊張したけど、講評で市長からほめていただいたのが嬉しかった。」と語りました。



## 佐賀を知り、グローバルな視点を育む講演会

「いきいき唐津株式会社」専務取締役の甲斐田晴子様「地域の課題を解決するまちづくり」と題してご講演いただき、ご自身の経験を踏まえた地域社会との関わり方と未来についてお話をいただきました。地域社会への新たな視点を得ることができました。

また、世界に展開し、佐賀県を代表する企業である「レグナテック株式会社」専務取締役の榊島賢吾様に「世界と日本と私たちー海外に出ると人生が変わるー」と題して講演をしていただきました。佐賀と世界がつながっていることを実感し、地元佐賀に世界に誇る企業があることを学びました。

## 学校の誇れるものの紹介

- ・創立からこれまで本校の活動を見守っている御船山
- ・武雄鍋島家から本校同窓会に託された「武雄の蘭書」  
(現在は武雄市に寄託されています)

